

多機関共同研究用

研究課題名：寛骨臼形成不全の人種差に関する骨形態学的研究

1. 研究の対象

当院および共同研究機関において2010年1月1日～2024年1月31日に骨盤骨切り術を受けられた手術時年齢11歳以上、70歳未満の方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

変形性股関節症は日常生活・就労活動に重大な障害をもたらす運動器疾患であり、本邦における有病率は15.7%です。本邦では変形性関節症の原因の8割を寛骨臼形成不全が占めており、若年で発症し有効な保存的治療がないため、骨盤骨切り術により関節変性の進行を予防することが重要です。

現在、骨盤骨切り術に用いられる矯正の目標に関する報告は本邦と欧米諸国との間で必ずしも一致しておらず、これは骨盤形態の人種差に起因する可能性があります。寛骨臼形成不全の骨形態の人種差に関する理解が深まり、本邦と欧米諸国の知見を統合できれば、より良い骨盤骨切り術の手術手技、治療成績の改善につながる可能性があります。本研究では、当院及び共同研究機関で人工股関節全置換術及び骨盤骨切り術を受けた患者さんを対象として、X線・CT画像を用いた三次元的骨形態解析を行います。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2028年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：手術時年齢、性別、手術時の身長と体重、診断名、手術記録、股関節機能スコア、治療歴（治療内容、治療効果）、画像データ（X線、CT）

試料：なし

4. 試料・情報の提供

提供する情報等は日常診療で取得されたものです。研究に使用する情報等はクラウドストレージで共同研究機関と共有され解析が行われますが、個人を特定できる情報が提供されることはありません。個人情報等については、それぞれの研究機関において適切に保管・管理いたします。

[試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名]

佐賀大学医学部附属病院 野口満

Department of Orthopaedic Surgery, McGovern Medical School, The University of
Texas Health Science Center at Houston

Department Chair Walter R. Lowe, MD

5. 研究組織

[研究代表機関]

佐賀大学医学部附属病院 整形外科 講師 藤井政徳（研究代表者）

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

電話番号：0952-34-2343

[共同研究機関]

Department of Orthopaedic Surgery, McGovern Medical School, The University of
Texas Health Science Center at Houston

Assistant Professor Han Shuyang, PhD

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人
の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出く
ださい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

施設名： 佐賀大学医学部附属病院

診療科： 整形外科

担当者名： 藤井政徳

電話番号： 0952-34-2343

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別でき
ないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を
講じたうえで取り扱っています。

2024年2月8日 第1版

このお知らせは研究実施許可日より2028年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページにも掲載されています。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会または各研究機関の倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。